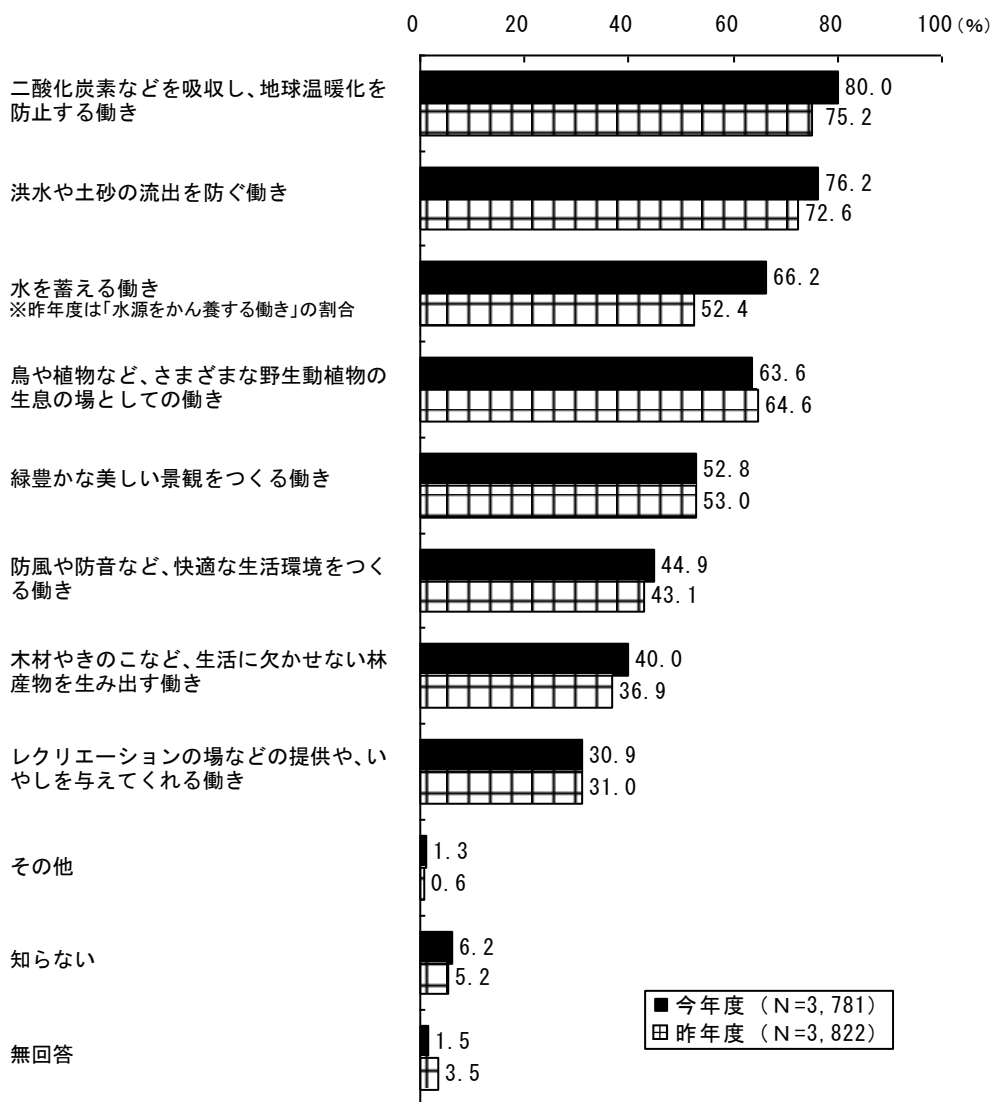


13. やまぐち森林づくり県民税

13-1. 森林の持っている働き

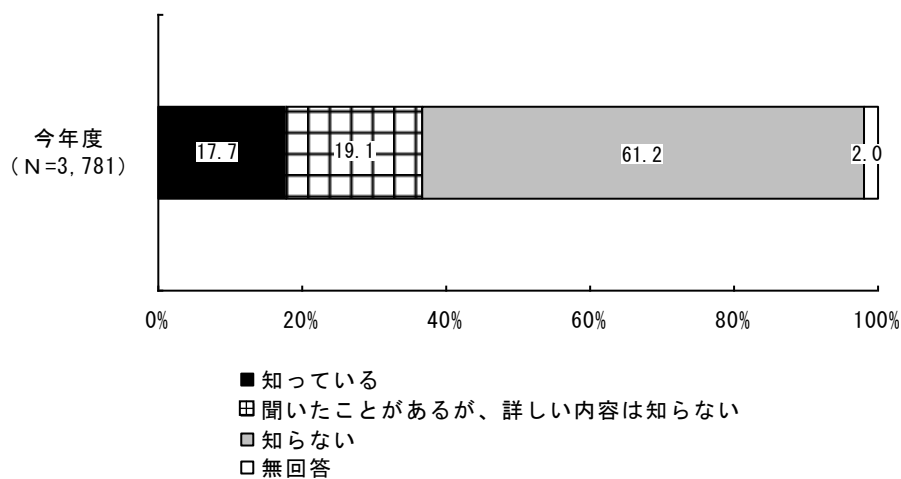
Q13-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)



森林の持っている働きについて、「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」(80.0%)、「洪水や土砂の流出を防ぐ働き」(76.2%)が7割から8割台と高く、次いで「水を蓄える働き」(66.2%)、「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」(63.6%)、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」(52.8%)、「防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き」(44.9%)などの順となっている。昨年度と比較すると、「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」は4.8ポイント、「水を蓄える働き」は13.8ポイント上昇している。

13-2. 「やまぐち森林づくり県民税」の周知状況

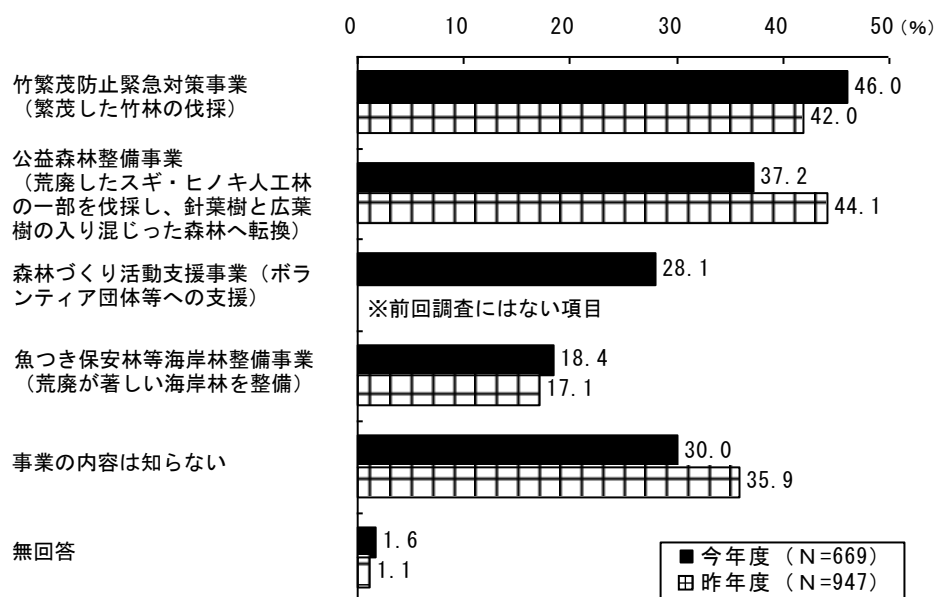
Q13-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)



「やまぐち森林づくり県民税」の周知状況について、「知っている」が17.7%、「聞いたことがあるが、詳しい内容は知らない」が19.1%、「知らない」が61.2%となっている。

13-3. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

Q13-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)



Q13-2で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容について質問すると、「竹繁茂防止緊急対策事業（繁茂した竹林の伐採）」が46.0%と最も高く、次いで「公益森林整備事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換）」(37.2%)、「森林づくり活動支援事業（ボランティア団体等への支援）」(28.1%)、「魚つき保安林等海岸林整備事業（荒廃が著しい海岸林を整備）」(18.4%)の順となっている。また、「事業の内容は知らない」は30.0%となっている。昨年度と比較すると、「公益森林整備事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換）」は6.9ポイント低下している。